

人をつなぐ 未来へつなぐ 市川の教育

教育いちかわ

「教育いちかわ」

6月23日号

市川市教育委員会

第一回学校支援実践講座が始まっています！

「いじめ」の問題には、皆さん関心が高いのではないのでしょうか？

皆さんなら、どのように「いじめ」を防止していきますか？

市川市には、「学校支援実践講座」という、学校と地域住民とが力を合わせていじめを未然に防止することを目的とした独自の取組があります。子どもたちにも地域の方々にも好評を得ているこの講座について、第一回目の講座の様子も交えてお伝えします。

学校支援実践講座の受講者は、「子どもたちの健全な育成を支援することに興味・関心があり、子どもたちや先生、学校の力になりたい」という市民の方々です。8月までに人権に関する講座を2回受講した後、9月から12月にかけて小中学校で行われる「交流会」に参加します。

学校の授業内で行われる「交流会」では、子どもたちが架空の事例を読み、5～6人のグループで話し合い活動を行います。事例は、実際に学校内で起こりうる人間関係のトラブルについて短くまとめられているため、子どもたちも自分の身に引き寄せて考えることができ、実に多様な考えを発言します。地域支援者の方には、子どもたちがグループで話し合いをする際の進行役を務めていただき、子どもたちの意見を受容的・共感的に聴いていただきます。温かい雰囲気の中で自由に発言し、異なる意見を認め合ったり、お互いを大切にする気持ちを育んだりする態度を養うことを目指しています。

写真は、6月16日(木)に教育会館で行われた、第一回目の講座の様子。学校支援実践講座のねらいや概要、いじめ防止の取組等について学びました。グループ討議の時間には、子どもたちに対しての思い、講座の内容を聴いて感じたことなどを、熱心に話し合う様子が見られました。

学校支援実践講座では、地域支援者となったださる方をまだまだ募集しています！コロナ禍で話し合い活動が制限されてきた子どもたちの胸の内を引き出し、温かい関わりを届けてくださる方のご応募をお待ちしています。詳しくは、市川市の「学校支援実践講座」のホームページをご覧ください。

<https://www.city.ichikawa.lg.jp/edu09/1111000085.html>



<意欲的に学ぶ地域の方々です>



<グループでの話し合いにも熱が入ります>



<子どもたちと関われることを

楽しみにしています>

【学校地域連携推進課】